



第15回

日本女性腎臓病医の会

JSWN総会

Japanese Society of Women Nephrologist

日時

2017年5月26日(金)

総会 19:00~20:30(18:30 受付開始) 懇親会 20:30~22:30

会場

TKPガーデンシティ仙台 21階 ホール21C 〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1

参加費 3,000円 (別途JSWN年会費2,000円を申し受けます)

事前の参加登録は必要ございません。当日会場に直接お越しください。
皆様のご参加を心よりお待ちしております。

JSWN代表世話人

国際医療福祉大学病院
予防医学センター・腎臓内科

湯村 和子

JSWN当番幹事

長岡赤十字病院 内科

佐伯 敬子

地域活動報告

北海道、東北、北信越、関東、東海
近畿、中国、四国、九州

平成28年度 JSWN研究活動奨励賞 受賞式・受賞者講演

座長 佐伯 敬子 長岡赤十字病院 内科

林 香先生 慶應義塾大学病院
予防医療センター・腎臓内分泌代謝内科

『ポドサイトにおけるエピゲノム変化と
DNA損傷修復および慢性腎臓病との
関連についての検討』

鳥巢 久美子先生 九州大学病院
腎疾患治療部

『尿細管のアルブミン再吸収における
オートファジーの役割』

主催 JSWN(日本女性腎臓病医の会)

事務局 濱田千江子 順天堂大学 腎臓内科
片淵律子 福岡東医療センター 腎臓内科
若井幸子 東京都保健医療公社大久保病院 腎内科

事務取扱い担当:株式会社ピーシーオーワークス
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-4-2 神田アーバンビル2階
TEL:03-3291-3636 FAX:03-3291-3635 E-mail:jswn_info@pcoworks.jp

特別講演

座長 濱田 千江子 順天堂大学 腎臓内科

佐伯 敬子

長岡赤十字病院 内科

『こんな時でもなければ話せない
---IgG4関連疾患ウラ話』

総会后懇親会





第15回 JSWN総会

Japanese Society of Women Nephrologist

こんな時でもなければ話せない ---IgG4関連疾患ウラ話

長岡赤十字病院 内科 佐伯 敬子

IgG4関連疾患(IgG4-RD)は21世紀に入ってから日本で最初にその存在に気づかれた、原因不明の疾患です。一見腫瘍のように臓器が腫れ、組織学的にはリンパ球とIgG4陽性形質細胞の密な浸潤と豊富な線維成分が認められ、多くの症例で血清IgG4が上昇します。この病態は最初自己免疫性膵炎(膵臓)で発見されましたが、その後、シェーグレン症候群の亜型と考えられてきたミクリッツ病(両側持続性涙腺、唾液腺腫脹)も実は自己免疫性膵炎と同様の病態であることが判明し、現在では全身の諸臓器(リンパ節、腎臓、後腹膜、肺、)にみられることがわかってきています。

さて、私は1996年に最初のIgG4-RD症例(IgG4関連間質性腎炎)に出会い、2003年のシェーグレン症候群研究会でそれがIgG4の関連する病態であることに気づく機会をいただきました。以来IgG4-RDに魅せられてしまった多くの仲間とともにこの新しい疾患と歩んできています。専門分野を越えてのAll Japan体制はどうやってできていったのか、IgG4関連疾患という名前はどうやって決まったのか、IgG4-RDに対して世界はどう反応したのか、そして今IgG4-RD研究はどのようにすすんでいるのか、。JSWN総会の余興、としてお聞きいただければ幸いです。